

公益財団法人 サントリー芸術財団 サントリーホール 107-8403 東京都港区赤坂1-13-1 Tel: 03-3505-1002 Fax: 03-3505-1007 suntory.jp/HALL/

2024年9月 (No.sh0440)

キューピー スペシャル
サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2025
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団



「ニューイヤー・コンサート 2024」より

サントリーホール恒例のニューイヤー・コンサート
ワルツ王シュトラウスII世生誕 200年特別プログラムで新年を華やかに祝う！

サントリーホールは、恒例の「サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2025」を 2025年1月1日(水・祝)、2日(木)、3日(金)の各日 14:00より開催します。

1988年より開催しているサントリーホールのニューイヤー・コンサート。オペレッタの殿堂として名高いフォルクスオーパー（国民劇場）の専属オーケストラ、ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団による本家本元のオペレッタやウィンナ・ワルツの演奏と、舞台をより華やかに彩るバレエで、サントリーホールのお正月の風物詩として約35年にわたり開催してきました。2025年はワルツ王ヨハン・シュトラウスII世生誕 200年を記念した「特別プログラム」でシュトラウスII世が生み出した有名楽曲をウィーン・フォルクスオーパー交響楽団と共に、サントリーホールで新年の幕開けを楽しく、そして華やかに祝います。

出演は、2020年のニューイヤー・コンサートで圧巻の歌唱を披露したソプラノ、シピーウェ・マッケンジーが5年ぶりに登場します。テノールには、2016年のフォルクスオーパー来日公演で人気を博したズザボル・ブリックナーがニューイヤー・コンサートに初登場。また、フォルクスオーパー首席客演指揮者で欧州各地の歌劇場で活躍するアレクサンダー・ジョエルが、鮮やかなタクトでソリスト、オーケストラの魅力を引き出します。バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーンによる華麗なバレエもこのコンサートならではの魅せ場となっています。なお、開場時、ブルーローズ（小ホール）では楽団メンバーのアンサンブルによるフレ・コンサートを開催し、同時にドリンク・コーナーとしてもご利用いただけます。コンサート前のひと時をドリンク片手に、ウィーンゆかりの演奏でお楽しみください。今年のニューイヤーもサントリーホールで皆様そろって新たな年明けとシュトラウスII世の生誕 200周年をお祝いください。

※公演詳細はこちら（1月2日、3日の公演詳細はリンク内「シリーズ公演はこちら」）からご覧ください。

https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/schedule/detail/20250101_M_2.html

[チケットのお申し込み・お問合せ]

サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017

(10:00~18:00、休館日、12/30~1/4を除く)

サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB suntoryhall.pia.jp

— 記 —
キューピー スペシャル
サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2025
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団
Kewpie Special
Suntory Hall New Year Concert 2025
Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

【日時】

2025年

1月1日（水・祝） 14:00 開演（13:00 開場） Wednesday, January 1, 2025 14:00 (Doors open 13:00)
1月2日（木） 14:00 開演（13:00 開場） Thursday, January 2, 2025 14:00 (Doors open 13:00)
1月3日（金） 14:00 開演（13:00 開場） Friday, January 3, 2025 14:00 (Doors open 13:00)
各日とも 13:20～プレ・コンサートを予定しています。 13:20- Pre-Concert on each day (TBC)

【会場】 サントリーホール 大ホール

【出演】

ソプラノ：シピーウェ・マッケンジー Siphwe McKenzie, Soprano
テノール：ズザボル・ブリックナー Szabolcs Brickner, Tenor
指揮：アレクサンダー・ジョエル Alexander Joel, Conductor
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 Symphonie-Orchester der Volksoper Wien
バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン Ballett Ensemble SOVOP Wien

【曲目】 ヨハン・シュトラウスII世生誕200年記念特別プログラム

ヨハン・シュトラウスII世：

Johann Strauss Jr.:

オペレッタ『こうもり』序曲

Die Fledermaus, Overture

オペレッタ『ジプシー男爵』より「こんなに悲惨で こんなに高貴な人は」

“So elend und so treu” from *Der Zigeunerbaron*

ワルツ『春の声』作品410

Frühlingsstimmen Waltz, Op. 410

オペレッタ『ウィーン気質』より「僕が君の夫になった時は」

“Als ich ward ihr Mann” from *Wiener Blut*

『常動曲（音楽の冗談）』作品257

Perpetuum mobile, Musikalischer Scherz, Op. 257

オペレッタ『ウィーン気質』より「これだけは許せない」

“Das Eine kann ich nicht verzeihen” from *Wiener Blut*

『シャンパン・ポルカ』作品211

Champagner-Polka, Op. 211

『皇帝円舞曲』作品437

Kaiser-Walzer, Op. 437

ホリク：『一月一日～ヨハン・シュトラウス風』

Johannes Holik: *Toshi no Hajime à la Johann Strauss*

レハール：オペレッタ『ほほえみの国』より「君は私の心のすべて」

Franz Lehár: “Dein ist mein ganzes Herz” from *Das Land des Lächelns*

ヨハン・シュトラウスII世：『トリッチ・トラッチ・ポルカ』作品214

Johann Strauss Jr.: *Tritsch-Tratsch-Polka*, Op. 214

レハール：『ジュディッタ』より「私の唇 それは情熱な口づけをするため」

Franz Lehár: "Meine Lippen, sie küssen so heiß" from *Giuditta*

ヨハン・シュトラウスⅡ世：ポルカ・シュネル『浮気心』作品319

Johann Strauss Jr. : *Leichtes Blut*, Op. 319

レハール：オペレッタ『ほほえみの国』より「僕たちがここまで愛してしまったのはなぜ」

Franz Lehár: "Wer hat die Liebe uns ins Herz gesenkt" from *Das Land des Lächelns*

ヨハン・シュトラウスⅡ世：ワルツ『美しく青きドナウ』作品314

Johann Strauss Jr.: *An der schönen, blauen Donau* Waltz, Op. 314

【主催】サントリーホール

【協賛】キューピー株式会社

【協力】オークラ東京

【助成】文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

【後援】オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム東京／オーストリア政府観光局

【チケット料金】各日共 S席 15,000円 A席 13,000円 B席 11,000円 U25席 2,000円

＜サントリーホール×オークラ東京のスペシャル・コラボレーション＞

コンサートの余韻とともに、華やかなディナーコースでお正月をお祝いください。

★1月2日公演限定お正月特別ディナーコース付き S席 32,000円（税・サ込）

日時：1月2日（木）終演後 16:30～受付開始／17:00～18:30 お食事

ディナーカフェ：オークラ東京 宴会場 平安の間（オークラ プレステージタワー1階）

メニュー：フランス料理コースメニュー（ドリンク付き）

- ・オマール海老と帆立貝のメダルスタイル キャビア添え フヌイユ敷き
彩りサラダ ナンチュアソース
- ・ごぼうのポタージュ
- ・国産牛背肉のグリル 新年風付け合わせ温野菜 和風ソースに西洋わさびを添えて
- ・チョコレートムースと徳島県産木頭柚子 タヒチバニラのアイスクリーム添え
- ・食後のコーヒーまたは紅茶

■ご予約受付：9月21日（土）10:00～

※定員になり次第締め切らせていただきます。

■ご予約・お問合せ：

オークラ東京 イベント係 03-3224-7688（月～金 10～17時、祝日を除く）

ご予約は右の二次元コードからも承ります。

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（10～18時、休館日を除く）

※取扱い：電話・窓口のみ（電話はクレジット決済のみ）

協力：キューピー株式会社



※都合により内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

【チケット発売】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売 2024年9月14日（土）10時～20日（金）

一般発売 2024年9月21日（土）10時～

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB suntoryhall.pia.jp (24時間受付)

※メンバーズ・クラブは要事前登録（会費無料・WEB会員は即日入会可）

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00~18:00、休館日、12/30~1/4 を除く)
サントリーホール窓口 (10:00~18:00、18時以降開演の公演開催日は開演時刻まで営業、
休館日を除く)
※先行期間中は窓口での販売はございません

【チケット取り扱い】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB suntoryhall.pia.jp (24時間受付)
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00~18:00、休館日を除く)
サントリーホール窓口 (10:00~18:00、18時以降開演の公演開催日は開演時刻まで営業、
休館日を除く) ※先行期間中は窓口での販売はございません

チケットぴあ	t.pia.jp
イープラス	eplus.jp
ローソンチケット	l-tike.com

※U25席はサントリーホールチケットセンター (WEB・電話・窓口) のみ取り扱い。25歳以下、
来場時に身分証提示要。お一人様1枚限り

※都合により、内容が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。公演の最新情報
はホームページにて発表いたします。suntory.jp/HALL/

※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。

【他都市公演】※公演については各問合せ先にお問い合わせください

2025年

1月 5日 (日) フェスティバルホール (大阪)

お問合せ：フェスティバルホール 06-6231-2221

1月 7日 (火) 富士市文化会館 ロゼシアター 大ホール (富士)

お問合せ：公益財団法人富士市文化振興財団 0545-60-2510

1月 9日 (木) 愛知県芸術劇場 コンサートホール (名古屋)

お問合せ：東海テレビチケットセンター 052-951-9104

1月 10日 (金) 高崎芸術劇場 大劇場

お問合せ：高崎芸術劇場チケットセンター 027-321-3900

【プロフィール】

■ソプラノ：シピーウェ・マッケンジー **Siphiwe McKenzie, Soprano**

カナダのバンクーバー生まれ。ニュルンベルク州立劇場での『ラ・ボエーム』ムゼッタ役でキャリアを
スタート。ウィーン・フォルクスオーパー、パルマ王立歌劇場、サンディエゴ・オペラ、バーデン州立
歌劇場、ザンクト・ガレン劇場、ラインガウ音楽祭などで活躍。このジルヴェスター&ニューイヤー・
コンサートには、2007/08シーズン以来度々出演し、迫力の歌唱で会場を席巻している。

■テノール：ズザボル・ブリックナー **Szabolcs Brickner, Tenor**

ブダペストのリスト音楽院で声楽とクラリネットの学位を取得。バイエルン州立歌劇場、フランクフルト歌劇場、ハンガリー国立歌劇場などで有名オペラ作品の主要な役を演じる。また、パリ管弦楽団、
ラ・プティット・バンド、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団や、アダム・フィッシャー、ヴァ
レリー・ゲルギエフ、ニコラ・ルイゾッティ、クルト・マズア、ギュンター・ノイホルト、大野和士など
世界的マエストロと共に演している。

■指揮：アレクサンダー・ジョエル **Alexander Joel, Conductor**

オペラだけでなくマーラー、ブルックナーなどのドイツ・オーストリアの管弦楽作品にも幅広いレパートリー

トリーを持ち、気品と情熱を兼ね備えた音色をオーケストラから引き出すことができる指揮者。1993年から2003年までフォルクスオーパーのカペルマイスターとして活躍。2022/23シーズン以降、フォルクスオーパー首席客演指揮者として定期的にタクトを振っている。

■ ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 **Symphonie-Orchester der Volksoper Wien**

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 (SOVOP) は、オペレッタの殿堂「ウィーン・フォルクスオーパー」の歌劇場専属オーケストラ「ウィーン・フォルクスオーパー楽団協会」として1917年に設立。その後、コンサート・オーケストラとして「ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団」へと名称を新たにし、世界的歌手たちと共に名だたるコンサートホールでコンサート活動を行っている。ウィーン縁の作曲家、シュトラウス一家、レハール、スッペなどのオペレッタ、ワルツ、ポルカは彼らの十八番であり、本拠地ウィーンの伝統と歴史を継承する正統派として聴衆を魅了し続けている。日本では、1994年以来サントリーホールがウィーン・フォルクスオーパー交響楽団を招聘。東京・名古屋・大阪を中心にウィーンらしい演出とプログラムによる「ジルヴェスター・コンサート」「ニューイヤー・コンサート」を継続的に開催し、幅広い世代から親しまれている。

■ バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン **Ballett Ensemble SOVOP Wien**

ウィンナ・ワルツの研究と継承、および典型的なウィンナ・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成されたバレエ団。今回も選りすぐりの2組のペアが、サントリーホールの舞台に登場し、エレガントな宫廷舞踏と、時にコミカルな演出で舞台を盛り上げてくれる。